

一 海老のついでに 海老のついでに 海老のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

一 山田のついでに 山田のついでに 山田のついでに

卷之四
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

蘇軾

一、
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

四月

一、
二、
三、

丹

中修西三區城隍廟書卷之九

[illegible][illegible]

市書院、信玄公

[illegible]

安政三年

五月

朔日

未

一 晴

一 晴

一 晴

一 晴

一 月修長のふり、修長をいふ

一 月修長はなれ

一 月修長

一 月修長はなれ

一 月修長

一 月修長はなれ

一 月修長はなれ

修長はなれ

一 月修長はなれ

一 月修長はなれ

一 月修長はなれ

修長

一 月修長はなれ

一 月修長はなれ

一 月修長はなれ

一 依其形以可証其意之有無
出而平其心以証其意之有無
永其意以証其意之有無
分其意以証其意之有無

一 每以平其心以証其意之有無

出而平其心以証其意之有無

永其意以証其意之有無

一 分其意以証其意之有無

出而平其心

一 出而平其心

永其意

一 永其意

分其意

一 分其意

出而平其心

一 出而平其心

永其意

一 金三郎

一 金三郎

一 金三郎

一 金三郎

一 金三郎

金三郎

金三郎

金三郎

一 金三郎

一 金三郎

一 金三郎

一 金三郎

一 金三郎

金三郎

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

田中清江

日新書

金書

金書

高書

新書

金書

金書

金書

金書

金書

高書

高書

高書

高書

日新書

金書

金書

高書

高書

一 金武田正
一 金武田正

武田正
武田正

金武田正

金武田正

一 金武田正

武田正

一 金武田正

金武田正

武田正

一 金武田正

一 金武田正

一 金武田正

金武田正

一 金武田正

金武田正

武田正

武田正

日新後所修書

一 金史

一 金史

一 金史

一 金史

一 金史

一 金史

一 金史

一 金史

一 金史

但此處作指書

一 金史

但此處作指書

一 金史

但此處作指書

新修

國史

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

新修

一 謝安石

從弟安石

人 謝安石

謝安石

謝安石

謝安石

謝安石

謝安石

一 謝安石

謝安石

一 謝安石

謝安石

一、*Amphiprion*

紅升江魚
金尾魚

一、*Amphiprion*

紅升江魚
金尾魚

一、*Amphiprion*

紅升江魚
金尾魚

一、*Amphiprion*

紅升江魚
金尾魚

一、*Amphiprion*

一、五、九、三、年、之、日、書、院、藏、之、書、

中子行公心外如所至金以持此之
 口舌新正既代夜明之子身壯口富
 素多事是乃向未就限之也
 早中少者多是失德了今年全無
 振奮心也分有五分交與年子
 多花之也

一 金武名東
一 金武名東
一 金武名東

日 金武名東
日 金武名東
日 金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

金武名東

一 以

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 金

一 古

一 古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

古

